

項目 形式	電 源	電 気 特 性				配 線 仕 様						
		消 費 電 力 (kW)	運 転 電 流 (A)	力 率 (%)	始 動 電 流 (A)	電 源 容 量 (kVA)	手 元 開 閉 器				配 線 太 さ	
							配線用しや断器 開閉器容 量 (A)		B種ヒューズ 開閉器容 量 (A)		ユニット 電 源 用 (金属管)	アース線
DPJ1000V	400V 50Hz	23.7	42.9	80	180	36	100	75	100	75	14mm ²	5.5mm ²
	400V 60Hz	31.1	48.9	92	162	41	100	100	100	100	22mm ²	5.5mm ²
	440V 60Hz	31.1	44.5	92	175	41	100	75	100	75	14mm ²	5.5mm ²
DPJ1250V	400V 50Hz	30.1	54.0	80	164	45	100	100	100	100	22mm ²	5.5mm ²
	400V 60Hz	37.9	61.0	90	151	51	100	100	100	100	22mm ²	5.5mm ²
	440V 60Hz	37.9	55.5	90	160	51	100	100	100	100	22mm ²	5.5mm ²
DPJ1600V	400V 50Hz	39.0	67.0	84	205	57	100	100	100	100	38mm ²	5.5mm ²
	400V 60Hz	50.0	77.5	93	190	63	225	125	200	150	38mm ²	14mm ²
	440V 60Hz	50.0	70.5	93	201	63	100	100	100	100	38mm ²	5.5mm ²
DPJ2000V	400V 50Hz	50.1	85.0	85	223	71	225	125	200	150	38mm ²	14mm ²
	400V 60Hz	64.0	101	91	214	82	225	150	200	150	50mm ²	14mm ²
	440V 60Hz	64.0	91.8	91	223	82	225	150	200	150	50mm ²	14mm ²

注(1) 表中の電気特性はJIS-B8616条件にて運転した値を示します。

(2) 表中の配線太さは、配線こう長20m、電降下を2%以内とした場合とします。

3.9.7 能力特性

全形式とも対応する水冷標準パッケージエアコンと同一です。119ページをご覧ください。

3.9.8 凝縮器特性

全形式とも対応する水冷標準パッケージエアコンと同一です。127ページをご覧ください。

3.9.9 送風機特性

全形式とも対応する水冷標準パッケージエアコンと同一です。132ページをご覧ください。

3.9.10 運 転 音

全形式とも対応する水冷標準パッケージエアコンと同一です。140ページをご覧ください。

3.9.11 据付関連事項

(1) トランス接続端子切換

出荷時は400V50/60Hz用の接続がされています。

440V, 60Hzで使用する場合は下記の切換を実施してください。

(a) トランス1次側のⓇ相線をトランス近辺で切断する。

(b) (a)項のトランス側切口はビニールテープ等で絶縁を確実にし、400Vであることを明示し、他に支障を来たさぬように処理してください（遊ばせておく）。

(c) トランス近辺にあるトランスからのリード線（440Vのリードマーク付、絶縁処理されている）

と、(a)項の電源側（Ⓡ相線）を接続する。接続個所の絶縁は確実に行ってください。

以上ですが、トランス側のリード線のリードマークをなくさぬよう注意してください。

(2) (1)項以外は全形式とも対応する水冷式標準パッケージエアコンと同一です。142ページをご覧ください。

3.9.12 仕様変更受注範囲一覧

全形式とも対応する水冷標準パッケージエアコンと同一です。143ページをご覧ください。

3.9.13 防振設計用参考資料

148ページをご覧ください。

2.1.12 据付関連事項

(1) 据付上の遵守事項（法規上）

(a) 空調機械室の換気装置に関して 【冷凍保安規則】

冷媒漏洩時の限界濃度が $0.3\text{kg}/\text{m}^3$ を超える恐れのある場合は、換気装置の設置が義務づけられています。

冷媒設備の全冷媒充填量(kg) $\leq$ 限界濃度(kg/m³)

冷媒設備を設置する最小の室内容量(m³)

詳細については825ページをご覧ください。

(b) 電気ヒータ取付に関して 【火災予防条例】

各条例を確認の上所定の手続きをしてください。詳しくは、所轄の消防署にご相談ください。

〔電気ヒータは弊社の純正部品のご使用をお勧めします。〕
〔取扱先：三菱重工冷熱機材(株)〕

(2) 据付場所

(a) 十分強度のある場所に水平に据付けてください。

(b) 据付場所と騒音を考慮して据付けてください。

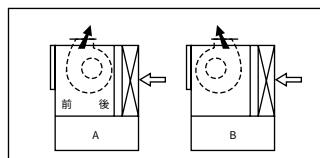
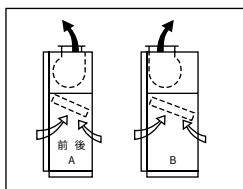
(c) サービススペースを取ってください。

(外形図をご覧ください)

(3) 吹出口変更方向

DPJ500, 630

DPJ800, 1000, 1250,
1600, 2000



注(1) 各形式ともAが標準タイプです。

(4) 加熱器組込方向

形式	DPJ160	DPJ250	DPJ315	DPJ500	DPJ630	DPJ800	DPJ1000	DPJ1250	DPJ1600	DPJ2000
方向	DPJ160T	DPJ250T	DPJ315T							
正面	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—
左側面	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○
右側面	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○
上面	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○

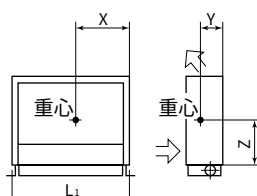
(5) 防振設計用参考資料

(a) 耐震データ

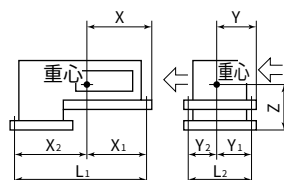
項 目 形 式	製品外形寸法 幅×奥行×高さ (mm)	製品 質量 (kg)	重心位置 (mm) ⁽¹⁾								
			幅方向				奥行方向				高さ Z
			X	X ₁	X ₂	L ₁	Y	Y ₁	Y ₂	L ₂	
DPFJ20J	936×250×750	53	400	—	—	954	120	—	—	—	350
DPFJ28K		60	380	—	—	954	120	—	—	—	350
DPFJ45K	1240×250×750	75	550	—	—	1258	120	—	—	—	350
DPFJ63K	1240×275×750	78	550	—	—	1258	130	—	—	—	350
DPCJ28K	1060×710×392	82	700	650	265	915	350	325	425	750	180
DPCJ45K	1220×710×392	93	850	800	275	1075	300	275	475	750	180

注(1) L₁(X₁, X₂), L₂(Y₁, Y₂)寸法は据付ボルトの位置を示します。

DPF形



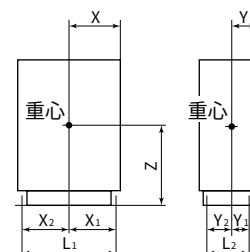
DPC形



項 目 形 式	製品外形寸法 幅×奥行×高さ (mm)	製品 質量 (kg)	重心位置 (mm) ⁽¹⁾								
			幅方向				奥行方向				高さ Z
			X	X ₁	X ₂	L ₁	Y	Y ₁	Y ₂	L ₂	
DPJ160 DPJ160T	875×460×1800	200	440	451	446	897	250	217	161	378	700
DPJ250	1100×560×1820	260	600	606.5	506.5	1113	280	217	194	411	710
DPJ250T	1100×560×1700	245									700
DPJ315	1360×560×1820	295	700	706.5	666.5	1373	280	217	194	411	710
DPJ315T	1360×560×1700	285									700
DPJ500	1650×660×1870	465	800	818	868	1686	330	250	235	485	800
DPJ630	1850×750×1870	585	915	933	953	1886	400	320	255	575	800
DPJ800	1910×1085×1893	800	990	955	885	1840	550	329	371	700	840
DPJ1000	1910×1085×1893	830	990	955	885	1840	550	329	371	700	840
DPJ1250	2136×1383×1816	1000	1078	1050	1030	2080	805	540	360	900	640
DPJ1600	2136×1383×1816	1090	1093	1065	1015	2080	800	535	365	900	620
DPJ2000	2656×1383×1956	1450	1318	1290	1310	2600	807	542	358	900	695

注(1) L₁(X₁, X₂), L₂(Y₁, Y₂)寸法は据付ボルトの位置を示します。

DP形



(b) 防振データ

(50/60Hz)

項目 形式	圧縮機回転数 (rpm)	送風機回転数 (rpm)
DPFJ20J	2900/3450	745/755
DPFJ28K		700/725
DPFJ45K		745/770
DPFJ63K	2900/3450	880/815
DPCJ28K	2900/3450	1250/1300
DPCJ45K		1230/1250
DPJ160	2900/3500	800/800
DPJ160T		(1120/1310)
DPJ250	2900/3500	720/720
DPJ250T		(910/1065)

(50/60Hz)

項目 形式	圧縮機回転数 (rpm)	送風機回転数 (rpm)
DPJ315	2900/3500	740/740
DPJ315T		(1040/1235)
DPJ500	2900/3500	910/1090
DPJ630	2900/3500	960/1150
DPJ800	2900/3500	780/940
DPJ1000	2900/3500	780/940
DPJ1250	2900/3500	621/744
DPJ1600	2900/3500	735/878
DPJ2000	2900/3500	533/636

注(1) 送風機回転数は出荷時の値を示します。ダクト仕様で変更した場合はその回転数によってください。

2.1.13 仕様変更受注範囲一覧

形式		DPJ160	DPJ160T	DPJ250 DPJ315	DPJ250T DPJ315T	DPJ500 DPJ630	DPJ800 DPJ1000	DPJ1250 DPJ1600	DPJ2000
改修項目									
静圧関係風量	1. プーリ・ベルト交換	×	○	×	○	○	○	○	○
	2. ファンモータ格上	×	○	×	○	○	○	○	○
	3. ダクト用送風装置	○	—	○	—	—	—	—	—
吸込吹出	4. 後吸込仕様	×	×	×	○	○	—	—	—
	5. 吹出方向変更	×	×	×	○	○	○	○	○
電気関係	6. 異電圧	○	○	○	○	○	○	○	○
	7. 進相コンデンサ取付	○	○	○	○	○	○	○	○
	8. 人-△始動(送風機)	×	×	×	×	×	×	○	○
	9. 人-△始動(圧縮機)	×	×	×	×	—(2)/×	×	—	—
	10. 標準遠方操作回路	○	○	○	○	○	○	○	○
	11. 補助連動・インターロック回路	○	○	○	○	○	○	○	○
	12. 電気ヒータ組込	○	○	○	○	○	○	○ ⁽³⁾ /×	×
	13. 送風機残留運転回路	○	○	○	○	○	○	○ ⁽³⁾ /×	—
その他	14. 加湿器組込	○	○	○	○	○	○	○	○
	15. 温水・蒸気ヒータ組込	○	○	○	○	○	○	○	○
	16. 配管方向変更	○	○	○	○	○	○	○	○
	17. 塗装色変更	○	○	○	○	○	○	○	○
	18. 塩害対策	○	○	○	○	○	○	○	○
	19. 建設省仕様	○	○	○	○	○	○	○	○
	20. 年間冷房仕様	○	○	○	○	○	○	○	○

注(1) この表は特殊仕様として標準機を部分改修する際の受注範囲を示すもので記号は下記を表わします。

○：受注可 ×：受注不可・改修出来ません。
—：改修不要・必要性のないものです。

(2) DPJ500の圧縮機はスターデルタ始動を採用しています。

(3) DPJ600の／は、50Hz/60Hzを示します。

備考1. 改修については各地区の三菱重工販売(株)にご相談ください。